



週刊 前防衛副大臣  
**まこと**  
**おにき誠**



両院議員総会

先週の両院議員懇談会に続いて、今日は議決権のある両院議員総会が党本部で開かれました。このために私は福岡での日程をいくつもキャンセルして日帰り上京しました。行きの便も帰りの便も飛行機は30分以上の遅れ…最近の福岡空港は遅延がデフォルトなので、会議に間に合うのも食事をとるのも一苦労です。

前回4時間半かかった両院議員懇談会ですが、今日は同様の意見聴取を繰り返しても意味がないという意見も出て、開始1時間後に議事整理が行われました。発言の7割超が総裁選の開催を求める意見だったため、論点を総裁選の開催に絞ることにしました。

両院議員総会でも総裁を罷免する権能はないため、総裁選を開くには党則6条4項の手続きを経る必要があります。有村治子両院議員会長の仕切りで、自民党総裁選挙管理委員長(逢沢一郎衆院議員)に総裁選開催に向けての手続きを委任されました。

6条4項とは、自民党衆参国會議員と47都道府県代表の過半数の要求により、総裁選を実施することができるという規定です。これ以外に自民党総裁をリコールする規定はありません。皆で議論をして、党則にのっとって正式なプロセスの中で出した結論です。



パプア・ニューギニア  
公使ご講演



パプア・ニューギニア  
マグダレーン・モイへ公使と

城南区堤公民館で開催された平和学習に、東京のパプア・ニューギニア大使館からマグダレーン・モイへ公使がお越しになりました。公使は広島・長崎の平和式典に参加されたその足で福岡入りされました。かつてパプア・ニューギニアに住んでいた五十嵐夫妻との交流から、堤公民館にお招きすることができました。通訳を務めたのは元堤小学校教諭の長野誠さんでした。長野さんのお父様が戦争中にパプア・ニューギニアに行ったことから、通訳を引き受けただくことになりました。今年はパプア・ニューギニア建国50年、そして堤公民館も50周年にあたるそうです。日本とパプア・ニューギニアは互いに友好を深め、平和と復興の道のりを歩んできました。大戦中、日本軍は20万とも言われる兵をパプア・ニューギニアに送り、そのうち9割近くの方が餓えやマラリア、戦闘で亡くなりました。公使と参加者による質疑応答によれば、パプア・ニューギニアの方々は、傷ついた日本兵オーストラリア兵を運んで治療してくれていたそうです。日本側の質疑者には「日本は悪いことをした!」と言う論調の方もおられましたが、パプア・ニューギニア側の受け止めはそうでもなかった印象でした。

高射砲部隊で従軍した長野さんのお父様は帰国後多くを

語らなかつたそうですが「俺は悪いことは一つもしとらんぜ」とだけ語ったそうです。私は縁あってペリリュー島(パラオ)、ガダルカナル島(ソロモン諸島)を慰靈訪問しましたが、遠く感じていたパプア・ニューギニアがぐっと近づいてきた気がします。

あらためて平和について考える良い機会になりました。講演後、モイへ公使にご挨拶し、再会を誓いました。



8月  
12

## 侵略されるということ

報道ステーションで、満州から引き揚げる女性がソ連兵による性被害にあったことを特集していました。引き揚げ港は博多、望まぬ妊娠をさせられた女性は二日市保養所で当時禁じられていた中絶をした、という内容でした。インタビューに応じたお二方は私とも縁のある方々でした。この時期の報道は「戦うことはいけない」「日本が悪かった」という論調で一色になりますが、日本が武装解除した後に略奪強姦を繰り返したソ連の所業は非難されないのでしょうか？日本の若者が命を賭けて戦ったのは、母や娘、姉や妹を守りたかったからではないでしょうか？武器を捨て力を失った瞬間から、陵辱される日々が始まったのです。日本兵もシベリアの過酷な強制労働に連れて行かれたのです。

侵略されるとはどういうことなのか？日本国民の生命・財産・自由・人権を守るために何を為すべきか？あらためて考えるべき時だと思います。



## おにき誠政治塾 ONLINE

政治を学びたいあなたに送る、現職議員が発信する政治の一次情報！

これまでリアルで開催していた政治塾を、ONLINE配信に切り替えて全国に発信します。

怪しい情報が世に溢れる中、より正確な情報を発信し、国民と政治の情報格差を埋めていきます。政治を学びたい人、政治家を志す人、ぜひご覧ください。

今月のテーマは「自民党の70年を反省してみた」

明日8/17(日)18:00に第54講を配信いたします。



2025年8月マンスリーテーマ：  
**自民党の70年を反省してみた**

第52講：そもそも自民党はどんな政党か？

第53講：日本の戦後を作った自民党

第54講：失われた30年と自民党

第55講：ウイングを広げ過ぎた自民党

第55講：外国人政策と自民党



こちらのQRコードからご視聴ください。チャンネル登録、いいねボタンをよろしくお願いします。



## おにき誠 後援会事務所

〒810-0014

福岡市中央区平尾2-3-15-2F  
Tel.092-707-1972

おにき誠公式  
ホームページ



LINE公式  
アカウント



Facebook  
ページ



Twitter公式  
アカウント



## おにき誠 プロフィール

- 昭和47年10月 福岡市生まれ
- 田島小 (城南区) 卒
- 當仁中 (中央区) 卒
- ラ・サール高校卒
- 九州大学法学部卒

平成 7年～14年 西日本銀行（西日本シティ銀行）

平成15年～24年 福岡県議会議員（3期10年）

平成24年 12月 衆議院議員に初当選（現在5期目）

平成27年 10月 環境大臣政務官 就任

令和 3年 10月 防衛副大臣兼内閣府副大臣 就任

令和 5年 10月 防衛副大臣兼内閣府副大臣 再任

令和 6年 11月 自民党国会対策委員会副委員長

令和 6年 11月 自民党税制調査会幹事